



2025年3月期 第3四半期決算短信（日本基準）（連結）

2025年2月12日

上場会社名 天昇電気工業株式会社
コード番号 6776 URL <https://www.tensho-plastic.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤本 健介
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 沼口 和成
配当支払開始予定日 — TEL 03-6805-2577
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	20,936	3.3	599	△32.9	769	△28.5	446	△43.9
2024年3月期第3四半期	20,273	14.7	892	57.0	1,077	58.1	796	61.2

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 569百万円 (△62.5%) 2024年3月期第3四半期 1,518百万円 (9.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	26.27	—
2024年3月期第3四半期	46.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	30,169	11,882	32.3	572.72
2024年3月期	27,951	10,930	33.1	543.60

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 9,744百万円 2024年3月期 9,248百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2025年3月期	—	0.00	—		
2025年3月期 (予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年 3月期の連結業績予想（2024年 4月 1日～2025年 3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	28,500	5.9	1,000	△5.9	1,000	△24.4	600	△36.8
								35.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社 (社名) , 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無
- (注) 詳細は、添付資料P7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	17,014,000 株	2024年3月期	17,014,000 株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	86 株	2024年3月期	86 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	17,013,914 株	2024年3月期3Q	17,013,914 株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P 2
(1) 経営成績に関する説明	P 2
(2) 財政状態に関する説明	P 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P 5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	P 5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	P 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P 7
(継続企業の前提に関する注記)	P 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P 7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P 7
(会計方針の変更に関する注記)	P 7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	P 7
(セグメント情報等の注記)	P 8
(重要な後発事象に関する注記)	P 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績の状況

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されます。ただし、欧米における高い金利水準の継続や中国における不動産市場の停滞の継続に伴う影響など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっています。また、物価上昇、アメリカの今後の政策動向、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があります。

このような状況下、当社グループは引き続き売上拡大に向け営業強化を図るとともに工程改善、生産効率の向上及び原価低減に取り組んでまいりました。

当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高209億36百万円（前年同四半期比3.3%増）、営業利益5億99百万円（前年同四半期比32.9%減）、経常利益7億69百万円（前年同四半期比28.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益4億46百万円（前年同四半期比43.9%減）となりました。

セグメントごとの状況は、以下のとおりであります。

日本成形関連事業

日本成形関連事業では、自動車業界における生産調整の影響を受け、第2四半期までの業績は予測を下回っていましたが、当四半期は回復の兆しを見せております。この結果、売上高149億23百万円（前年同四半期比5.1%減）、セグメント利益1億92百万円（前年同四半期比70.1%減）となりました。

中国成形関連事業

中国成形関連事業では、引き続き物流産業資材及び機構品部品の販売拡大に努めております。この結果、売上高4億46百万円（前年同四半期比25.1%増）、セグメント損失13百万円（前年同四半期セグメント利益3百万円）となりました。

アメリカ成形関連事業

アメリカ成形関連事業では、メキシコ第二工場稼働率の上昇に伴い生産量が順調に拡大しております。この結果、売上高53億53百万円（前年同四半期比34.4%増）、セグメント利益2億30百万円（前年同四半期比254.8%増）となりました。

不動産関連事業

不動産関連事業は、相模原市の土地・建物、二本松市所在の土地から構成されております。売上高2億13百万円（前年同四半期比0.0%増）、セグメント利益1億86百万円（前年同四半期比7.3%増）となりました。

(2) 財政状態の分析

①資産

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、301億69百万円（前連結会計年度末比22億17百万円増）となりました。

流動資産は、現金及び預金58億56百万円（前連結会計年度末比6億69百万円増）、受取手形及び売掛金37億29百万円（前連結会計年度末比52百万円増）等により140億69百万円（前連結会計年度末比13億6百万円増）となりました。

固定資産は、有形固定資産151億54百万円（前連結会計年度末比9億21百万円増）、投資その他の資産8億5百万円（前連結会計年度末比8百万円減）等により161億円（前連結会計年度末比9億10百万円増）となりました。

②負債

負債合計は、182億86百万円（前連結会計年度末比12億66百万円増）となりました。

流動負債は、支払手形及び買掛金25億76百万円（前連結会計年度末比16百万円増）、電子記録債務34億65百万円（前連結会計年度末比1億円増）、1年内返済予定の長期借入金19億58百万円（前連結会計年度末比2億64百万円増）等により106億82百万円（前連結会計年度末比5億27百万円増）となりました。

固定負債は、長期借入金65億57百万円（前連結会計年度末比8億73百万円増）等により、76億3百万円（前連結会計年度末比7億38百万円増）となりました。

③純資産

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上、為替換算調整勘定の変動、非支配株主持分の計上等により、118億82百万円（前連結会計年度末比9億51百万円増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予測については、2024年11月14日に「2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信」で公表いたしました通り連結業績予測に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,186	5,856
受取手形及び売掛金	3,676	3,729
電子記録債権	1,500	2,039
製品	813	924
仕掛品	204	201
原材料	1,149	1,025
その他	230	292
流動資産合計	12,762	14,069
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,232	5,280
機械装置及び運搬具（純額）	4,156	4,389
土地	3,555	3,561
その他（純額）	1,289	1,922
有形固定資産合計	14,232	15,154
無形固定資産	142	139
投資その他の資産		
投資有価証券	511	517
その他	321	306
貸倒引当金	△18	△18
投資その他の資産合計	814	805
固定資産合計	15,189	16,100
資産合計	27,951	30,169
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,559	2,576
電子記録債務	3,364	3,465
1年内返済予定の長期借入金	1,693	1,958
未払法人税等	403	153
賞与引当金	256	142
その他	1,876	2,386
流動負債合計	10,155	10,682
固定負債		
長期借入金	5,684	6,557
退職給付に係る負債	236	219
その他	944	826
固定負債合計	6,865	7,603
負債合計	17,020	18,286

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,208	1,208
資本剰余金	1,034	1,160
利益剰余金	6,078	6,440
自己株式	△0	△0
株主資本合計	8,322	8,809
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	266	281
為替換算調整勘定	660	653
その他の包括利益累計額合計	926	934
非支配株主持分	1,681	2,138
純資産合計	10,930	11,882
負債純資産合計	27,951	30,169

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位: 百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	20,273	20,936
売上原価	16,932	17,759
売上総利益	3,340	3,176
販売費及び一般管理費	2,447	2,577
営業利益	892	599
営業外収益		
受取利息	65	98
受取配当金	12	15
為替差益	103	51
その他	59	78
営業外収益合計	241	243
営業外費用		
支払利息	56	69
その他	0	2
営業外費用合計	56	72
経常利益	1,077	769
特別利益		
固定資産売却益	1	-
関係会社株式売却益	-	1
受取補償金	130	-
特別利益合計	131	1
特別損失		
固定資産売却損	-	0
固定資産除却損	15	2
本社移転費用	22	-
特別損失合計	37	2
税金等調整前四半期純利益	1,171	769
法人税等	341	256
四半期純利益	830	513
非支配株主に帰属する四半期純利益	33	66
親会社株主に帰属する四半期純利益	796	446

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	830	513
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	61	14
為替換算調整勘定	626	41
その他の包括利益合計	688	56
四半期包括利益	1,518	569
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,294	454
非支配株主に係る四半期包括利益	224	114

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合は、法定実効税率を使用する方法によっております。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。

なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	1,649百万円	1,614百万円
のれんの償却額	6	—

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本成形 関連事業	中国成形 関連事業	アメリカ成形 関連事業	不動産 関連事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	15,719	356	3,983	213	20,273	—	20,273
セグメント間の内部 売上高又は振替高	31	92	—	—	123	△123	—
計	15,750	448	3,983	213	20,396	△123	20,273
セグメント利益	644	3	64	173	887	5	892

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本成形 関連事業	中国成形 関連事業	アメリカ成形 関連事業	不動産 関連事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	14,923	446	5,353	213	20,936	—	20,936
セグメント間の内部 売上高又は振替高	31	5	—	—	36	△36	—
計	14,955	451	5,353	213	20,973	△36	20,936
セグメント利益又は損 失(△)	192	△13	230	186	595	3	599

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失は、営業利益ベースの数値であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(重要な後発事象に関する注記)

(連結子会社の増資及び異動)

当社は、2025年1月22日開催の取締役会において、連結子会社である三甲アメリカコーポレーションが三甲株式会社を割当先とする第三者割当増資を実施することを決議し、2025年1月24日付で払込が完了いたしました。

今回の増資により三甲アメリカコーポレーション及びその子会社は、当社の連結子会社から外れることとなります。

(1) 増資の目的

増資の目的は、三甲アメリカコーポレーションにおいて、事業を円滑に遂行できるよう、設備投資の強化を図るためであります。

(2) 連結子会社の概要

(1)	名 称	三甲アメリカコーポレーション
(2)	所 在 地	2320 Paseo de las Americas Suite #106 San Diego, Ca 92154
(3)	代表者の役職・氏名	取締役社長 石川 忠彦
(4)	事 業 内 容	産業用プラスチック製品の販売
(5)	増 資 前 の 資 本 金	47百万USD
(6)	設 立 年 月 日	2007年1月24日
(7)	増 資 前 出 資 比 率	当 社 55.91%
		三甲不動産株式会社 37.28%
		三甲株式会社 6.81%

(3) 増資の概要

(1)	増 資 金 額	17,000,000 USD
(2)	発 行 新 株 式 数	17,000株
(3)	増 資 後 発 行 済 株 式 数	65,467株
(4)	発行価額(1株につき)	1,000 USD
(5)	払 込 期 日	2025年1月24日
(6)	増 資 後 出 資 比 率	当 社 27,100株 41.40%
		三甲株式会社 20,300株 31.00%
		三甲不動産株式会社 18,067株 27.60%

(4) 連結子会社の最近3年間の経営成績及び財政状態

決算期	2024年3月期	2023年3月期	2022年3月期
純 資 産	30,495 千USD	29,230 千USD	22,956 千USD
総 資 産	64,507 千USD	74,553 千USD	33,551 千USD
1株当たり純資産	744.38 USD	713.51 USD	601.48 USD
売 上 高	41,979 千USD	27,253 千USD	22,298 千USD
営 業 利 益	1,632 千USD	△932 千USD	562 千USD
経 常 利 益	1,910 千USD	△1,013 千USD	436 千USD
当 期 純 利 益	1,264 千USD	△803 千USD	265 千USD
1株当たり当期純利益	30.87 USD	△19.61 USD	6.95 USD
1株当たり配当金	—	—	—